

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
4.1	2	3	4	5	6	7
ここ滋賀イチオシFair 1F						
新生活を応援するグッズが並びます					滋賀県警察本部 就職説明会 in ここ滋賀 2F	
新生活フェア						
8	9	10	11	12	13	14
とびたくんや ひこにゃんのグッズが大集合!		日本橋高島屋 「大近江展」連動企画		お得なプレゼント企画も実施予定。もうご期待! (詳細はHPでご確認ください)		
新生活フェア		第7回 日本橋エリア 日本酒好き歩き 2019 2F P6				
キャラグッズフェア						
15	16	17	18	19	20	21
日本橋高島屋 「大近江展」連動企画		ここ滋賀 カコム部 1F P6	SDGs トーク イベント Vol.21 1F	お灸体験販売 1F	セミナー 「ゾウがいた、ワニもいた 琵琶湖のほどり」 2F P6 祝「日本農業遺産」認定 記念イベント 1F P6	
キャラグッズフェア					トラベルフェア	
22	23	24	25	26	27	28
22日は 忍者の日! 忍者に会える かも...?		滋賀地酒 語りへの会 1F			旅行を楽しむアイテム盛りだくさん!	
トラベルフェア						
29	30	5.1	2	3	4	5
トラベルフェア		つるやぱんの日 第1・第3金曜日 土曜日	三井寺力餅の日 毎週土曜日	柏屋製パンまつり 毎週水曜日		
			ういろ餅と丁稚羊羹の日 毎週木曜日			

ここ滋賀  
イベント詳細は「ここ滋賀」WEBサイトをご覧ください。

5月以降のスケジュールは  
次号をお楽しみに!

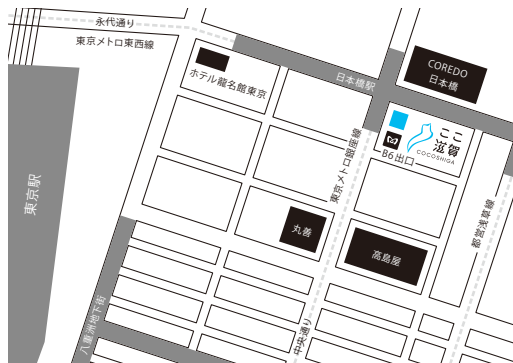
INFO・ACCESS ※2019年4月1日より営業時間が一部変更となります。詳細はP6をご覧ください。

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-7-1  
東京メトロ・都営地下鉄日本橋駅:B6、B8出口からすぐ  
JR東京駅:八重洲北口から徒歩6分  
無料巡回バス メトロリンク日本橋「地下鉄日本橋」停留所最寄り  
(東京駅八重洲口より約10分間隔で運行)

TEL:  
1F マーケット・地酒バー・総合案内 03-6281-9871  
2F レストラン 03-6281-9872

営業時間:  
1F マーケット・総合案内 10:00~20:00  
1F 地酒バー 10:00~23:00  
2F レストラン 11:30~14:00 (L.O. 13:30)  
18:00~23:00 (L.O. 22:00)

定休日:年末年始  
WEB: <http://cocoshiga.jp>



# SUIGA'S

## GUIDE

Take free!  
2019.4

特集

春の大祭、長浜曳山祭で培われた  
町衆文化と心意気

ここから滋賀旅  
花見づくしの春旅 in 長浜

「ここ滋賀」から発信する  
滋賀の魅力ガイドブック



ここから、ひろがる滋賀のストーリー

YASUO OKAMOTO

撮影 山崎 純敬 / SHIGAgrapher  
ライター 大山 真季

## 春の大祭、長浜曳山祭で培われた 町衆文化と心意気

琵琶湖の北東部に位置する長浜市では、毎年4月に「長浜曳山祭」が行われます。約400年の歴史をもつこの祭は、2016年にユネスコ無形文化遺産のひとつに登録されました。長浜曳山祭とともに祭人生を歩んでこられた、長浜市曳山博物館 館長の岡本保男さんに、祭の歴史的背景と、祭が地域に果たす役割についてうかがいました。

——長浜曳山祭とその歴史をお教えてください。

長浜曳山祭は、毎年4月9日から17日にかけて長浜の町中で行われる長濱八幡宮の祭礼です。安土桃山時代に長浜城主だった羽柴秀吉(のちの豊臣秀吉)が、子どもの誕生を喜び町々に砂金を授け、それをもとに町衆が曳山(山車)を曳き回したのがはじまりとされています。かつて長浜は、秀吉によって楽市楽座が設けられ商工業が発達した城下町でした。その繁栄は江戸時代以降も続き、浜ちりめん、ピロード、蚊帳などの産業で成功した豪商や、曳山の建造から派生した浜仏壇の職人たちによって、曳山は「動く美術館」と称されるほど豪華になっていきました。

——見どころはどんなところでしょう？

曳山の舞台で演じられる「子ども歌舞伎」です。子ども歌舞伎は、曳山を所有する町内の5才から12才くらいまでの男の子によって演じられるのが習わしです。役者たちは、春休みに入ると朝から晩まで稽古に励むのですが、難しい歌舞伎特有の言い回しや振付けを、約3週間で覚えて大観衆の前で演じるのですから本当に大変ですよ。ほとんどの子が一度は音を上げます。それを周りの大人たちが一丸となって支えるのです。演じきった暁には子どもも大人も感動のあまり泣いてしまいます。今も、子どもたちの頑張りを思い返すだけで目頭が熱くなりますね。

——長浜曳山祭は地域住民にとってどのような存在でしょうか。

春が近づきお囃子<sup>ほやし</sup>が迎りに流れ出すと、皆そわそわし始めるんですよ(笑)。長浜曳山祭は、町衆が誇りをもって築き上げてきた祭です。この祭があつてこそ培われた「心意気」というべきものが町の人たちには根付いています。そのため、年間を通じて多彩なイベントがありますが、皆が一体になって盛り上げようとしてくれます。これは大きな財産だと思っています。

——祭を守り、続けるために必要なことは何だと思いませんか？

なんとかこの伝統文化を守りたい思いがありますが、少子化の影響で子ども歌舞伎の役者を町内だけで確保することが難しくなっています。そのため、昨年は今後の祭のあり方を検討するための懇話会を組織していただきました。また、当博物館の母体組織である長浜曳山文化協会では、三役(振付、太夫、三味線)養成塾、曳山の修理保存、伝承活動を続けてきました。これからも、こうした活動を通じて祭に愛着を持っていただき、未来へ語り継いでいきたいと思っています。ぜひ全国の方にも長浜の春の風物詩、長浜曳山祭を味わっていただきたいですね。



1. 曳山の見事な装飾。
2. 長濱八幡宮での狂言(歌舞伎)奉納。多くの観客でにぎわう。
3. 厳しい稽古を積み、大人顔負けの名演技を披露する子ども歌舞伎。1つの演目は約40分。
4. 「長浜の曳山は毎年解体しないので相当作り込まれています。これほど豪華絢爛なものは全国的にみても珍しいですよ。」と学芸員の紅林さん。



おかもと やすお  
岡本 保男さん  
長浜市曳山博物館 館長

しょうじょうまる  
曳山「猩々丸」を所有する町内に生まれる。若衆、中老、負担人(責任者)という歴代の役を務め、これまでの祭人生を「感謝と誉れ」と振り返る。息子らが子ども歌舞伎を演じ、近年は孫が御幣使いの役を果たしたことが何より嬉しい。

### PICK UP

#### 長浜曳山祭(ながはまひきやままつり)



毎年4月9日から17日のあいだ行われる長濱八幡宮の春季大祭で、豪華絢爛な曳山とその上で演じられる「子ども歌舞伎」はまさに圧巻。祭の期間中、子ども歌舞伎は延べ10回近く演じられるほか、裸参り、役者夕渡り、長刀組の太刀渡りなど多彩な行事が執り行われます。毎年フォトコンテストも行われます。

<長浜市曳山博物館へのアクセス>  
[電車]JR北陸本線「長浜」駅下車 徒歩7分  
[車]北陸自動車道長浜ICより10分  
お問い合わせ先: TEL.0749-65-3300



# ここから滋賀旅

花見づくしの春旅 in 長浜

各所に残る歴史の面影を感じながら、  
唯一無二のお花見春旅をお楽しみください。



**1** 琵琶湖に浮かぶ聖地  
ちくぶしま ほうごんじ  
**9:30** 竹生島 宝蔵寺

信ノ島、宮島とともに三井才天と呼ばれる宝蔵寺。パワースポット竹生島で、三重塔を背景に桜が咲き誇ります。

① 長浜市早崎町竹生島 ② 0749-63-4410  
定休日：年中無休 営業時間：9:00～16:00  
宝物殿拝観料：大人 300円 / 小学生以下 250円



**3** 穴場の桜並木  
たかときがわ  
**12:45** 高時川堤防

高時川の堤防沿いは、知る人ぞ知る桜の名所です。高月地域の川沿いでは約500本のソメイヨシノが圧巻の景色をつくり出します。

① 長浜市高月町柏原  
② 0749-82-5909(長浜観光協会 北部事務所)  
\* 例年の見頃：4月上旬



**5** 天女の羽衣伝説で有名なスポット  
**15:00** 余呉湖(よごこ)

余呉湖の東側湖畔を中心にソメイヨシノ、八重桜などが植えられ、家族連れやカメラマンなど多くの観光客で賑わいます。

① 長浜市余呉町  
② 0749-82-5909(長浜観光協会 北部事務所)  
\* 例年の見頃：4月上旬～4月中旬



**2** 温泉でリフレッシュ  
すがたに  
**11:45** 須賀谷温泉

信長の妹・お市や浅井長政が湯治に通ったとされる温泉。歴史ある名湯で、旅の疲れをゆっくり癒やしてください。

① 長浜市須賀谷町36 ② 0749-74-2235 定休日：年中無休日  
日帰り入浴 11:00～21:00(土曜日と祝前日は15:00まで)  
入浴料：大人1,000円 小人(1歳以上、小学生以下)500円



**4** 腹ペコを満たす豪華ランチ  
けい  
**13:30** すし慶

大正元年の創業時から変わらない伝統の味を守り続ける料亭。看板メニューの「鯖の棒すし」をテイクアウトして桜の下で食べるのもおすすめ。

① 長浜市木之本町木之本988  
② 0749-82-2115 定休日：水曜日(祝日の場合は営業)  
営業時間：11:00-20:00(L.O. 19:00)

## 「竹生島クルーズ」長浜航路

長浜港から竹生島までは、船で片道約30分。合間に75～85分間の上陸時間があり、再度長浜港へ向けて出発します。乗り遅れにご注意ください!

今回の旅のプランの時刻表

**9:00** 長浜港発  
**10:45** 竹生島発  
**11:15** 長浜港着



お問い合わせ：077-524-5000(琵琶湖汽船株式会社)  
乗船料：大人3,070円 / 学生2,450円 / 小学生1,540円  
竹生島ご参拝には乗船料のほか、拝観料(大人400円・小学生300円)が必要です。

寺×桜 大津市 例年の見頃：3月下旬～4月上旬

石山寺



紫式部ゆかりの寺 石山寺は、四季折々の花々を楽しめる「花の寺」としても有名です。歴史のうつろいを感じながら、味わい深い花見を堪能できます。

① 大津市石山寺1-1-1  
② 077-537-0013  
定休日：無休  
時間：8:00～16:30(入山は16:00まで)  
入山料：大人600円 / 小学生250円

公園×桜 守山市 例年の見頃：3月下旬～4月上旬

笠原桜公園



野洲川の堤防に植えられた約400本のソメイヨシノは、ライトアップで映し出される光景もまた見事。多くの観光客で賑わっています。

① 守山市笠原町地先  
② 077-582-1266(守山市観光物産協会) 定休日：無休  
時間：9:00～17:00  
(3/30～4/7は18:30～22:00までライトアップ)  
料金：無料

畑×桜 甲賀市 例年の見頃：3月下旬～4月上旬

畑のしだれざくら



茶畑に囲まれた小高い丘の上に咲く、樹齢400年を数えるシダレザクラ。大木から大きく垂れた枝いっぱいに桜が満開となる姿に魅了されます。

① 甲賀市信楽町畑  
② 0748-82-2345(信楽町観光協会)  
定休日：無休  
時間：早朝～21:00  
料金：無料

滋	賀	の	*
花	見	特	集

春の訪れを祝うように咲き誇る桜。  
滋賀ならではの桜の見どころをご紹介します。

城×桜 彦根市 例年の見頃：4月上旬

彦根城



彦根城を囲むお堀沿いを中心に約1100本の桜が咲く彦根城。お堀の水面ややぐらの白壁に映える桜は目を見張る美しさです。

① 彦根市金亀町1-1  
② 0749-23-0001  
定休日：無休  
時間：8:30～17:00(彦根城の観覧時間、内堀沿いの桜観賞は自由)  
彦根城観覧料金：大人800円 / 小中学生 200円

高原×桜 高島市 例年の見頃：4月上旬～5月中旬

マキノ高原千本桜



高原上部一帯に1000本、八重桜や大島桜、ソメイヨシノが植えられています。種類ごとに開花時期が異なるため様々な桜が楽しめます。

① 高島市マキノ町牧野931  
② 0740-27-0936  
定休日：期間中無休  
時間：9:00～17:00  
料金：「美化協力金」として1人100円



他にも、滋賀にはたくさんのおすすめスポットがあります。  
詳細はここ滋賀コンシェルジュにお尋ねください。TEL.03-6281-9871

4月末  
まで



2F 日本橋 滋乃味

近江の土鍋ご飯 1,380円(税込)

滋賀県産の春の野菜と山菜をふんだんに使用した土鍋ご飯です。アクセントに琵琶湖でとれたイサザと赤こんにゃくを使い、滋賀県の春を感じることのできる一品です。

## COCOSHIGA PICK UP

今月のここ滋賀ピックアップ

今月のここ滋賀は”春の楽しみ”特集。

高揚感高まるこの季節に、

前向きな気持ちで

毎日が楽しくなるような

メニューや商品を紹介します。

\*商品は有料でラッピングも承ります。

4月末  
まで



SHIGA's BAR

近江米「みずかがみ」ゆばとさくらの春むすび  
250円(税込)

近江米「みずかがみ」と桜の塩漬けを使用した春限定のおむすび。桜の花の優しい塩味が食欲をそそります。お花見などお出かけのおともにおすすめですよ。

1F MARKET

有限会社ホソイ  
/ 高島市

キャンバストートFS

7,560円(税込)



丈夫な高島帆布を使用。普段使いにオススメしたいファスナータイプの定番トート。口がしっかり閉じるので中が見えずに安心です。

1F MARKET

山路酒造有限会社  
/ 長浜市

桑酒900ml瓶入り

1,960円(税込)

室町時代から作り続けられているほのかな香りと口触りのよさが特徴の桑酒。春の夜風に吹かれながら、つめたく冷やしてオンザロックやモヒートに。



4月末  
まで

1F MARKET

元祖堅ポーロ本舗  
/ 長浜市  
さくらぼうろ

378円(税込)



120年続く伝統の味 堅ポーロに食べやすくなったさくらフレーバーが登場! 生姜を使用していないので、生姜が苦手な人にもオススメの商品です。

4月にここ滋賀で開催するイベント情報。  
新しい出会いを、ここ滋賀で。

BARイベント



ここ滋賀 カロム倶楽部

4/17(水)

19:00~22:00

●ここ滋賀 1F SHIGA's BAR

滋賀県彦根市のご当地ゲームをここ滋賀で体験! 地酒片手に彦根カロムを体験してみませんか?  
<当日参加可 参加費:無料 ※飲食代別>

街歩きイベント

第7回日本橋エリア 日本酒歩き歩き 2019

4/13(土) 14:00~18:00

●日本橋エリア

オリジナルお猪口を片手に、日本橋エリアの飲食店をめぐる。ここ滋賀では、滋賀県からかけつけた酒蔵さんも一緒に参加予定! 「日本酒と街歩き」を楽しむお祭りイベントです。

<事前申し込み 参加費:前売 3,000円 当日 4,000円>

↓参加チケット購入の詳細はこちら

WEB: <https://blog.sasas.jp/event/ka20190413.html>

ここ滋賀 営業時間変更のお知らせ

2019年4月1日より当面、営業時間が下記に変更となります。みなさまのご来店お待ちしております。

営業時間

1F マーケット・総合案内	10:00~20:00
1F 地酒バー	月~土 10:00~23:00
	日・祝 10:00~21:00
2F レストラン	平日ランチ 11:30~15:00(L.O. 14:30)
	平日ディナー 17:00~22:00(L.O. 21:00)
	土・日・祝 11:30~21:00(L.O. 20:00)

セミナー



ゾウがいた、ワニもいた琵琶湖のほとり

4/20(土) 15:00~16:30

●ここ滋賀 2F 日本橋 滋乃味

太古の琵琶湖周辺では、巨大なゾウが歩いていた。気候変動とともに移り変わるゾウたちの姿を、化石をもとに紹介するセミナーです。お子様も楽しめます。(講師:高橋啓一氏 琵琶湖博物館副館長)

<事前申し込み 定員:30名様 / 参加費:無料>

申込先:077-568-4811 / [de52@pref.shiga.lg.jp](mailto:de52@pref.shiga.lg.jp)

(滋賀県立琵琶湖博物館 広報営業課)

食イベント

祝「日本農業遺産」認定記念イベント

4/20(土)~4/21(日) 10:00~18:00

●ここ滋賀 1F イベントエリア

安全・安心と健康をもたらす「琵琶湖と共生してきた農林水産業」が「日本農業遺産」に認定されました!これを記念し、試食やクイズ大会(景品あり)などを開催します。(なくなり次第終了)

SHIGA's GUIDE アンケートにご協力ください

より多くの人に愛されるSHIGA's GUIDEを目指し、みなさまにアンケートへのご協力をお願いしております。ご回答いただいた方のなかから抽選で30名様にプレゼントをご用意しております。(当選は賞品の発送をもってかえさせていただきます。)

アンケートページはこちらのQRコード、  
または下記 URL からアクセスしてください。  
URL: <http://urx.space/XWQA>



※内容は変更になる可能性があります。申し込み方法、詳細情報は、「ここ滋賀」WEBサイトをご確認ください。WEB: <http://cocoshiga.jp>